

## 日本縦断への想い

日本は狭い国だと思えます。  
その狭い国にインネーションの違う人々が住まう。  
文化や食べ物が違う。

走り始めて14年、やがと長距離の走り方が  
わかってきたように思えます。

昨年の震災以降、「今したい事を、今やらなくてどうする」との  
想いがたびたび沸いてくるようになりました。

『ジャーニラン』という言葉を知り前から、もっと言えば走り出すよりも  
前から“自分の足で日本中を回ってみた”という漠然とした  
夢がありました。

いろいろな土地の匂いを嗅ぎ、無心になって  
果てなく続く道を眺めたい。走りたい。  
100キロをイメージすることはできるようになりました。

では3146キロは？ 自分の足、気持ちい？  
休み無く続く走る日の連続は、毎日が新たな場所  
ありながら、意外と淡々としたものではなかと、  
凶々しくも想像してしまうのです。

走れるか、走れないか、よりも『行きたい』という想い。  
それだけで。日本縦断走り旅に申し込む次第です。

よろしくお願ひします。

2012年7月3日

金原 恵